

勤務先部署	セキュリティセンター 公共セキュリティ部 セキュリティ監査グループ
区分	常勤嘱託
募集人数	若干名
業務内容	<p>(1) 監査対象機関自身の業務内容、規模、情報システムの構成、取り扱う情報等の特性を考慮し、それぞれの状況に応じた適切な情報セキュリティ対策を継続に実施するためのマネジメントシステム（情報セキュリティ対策のPDCAサイクル）を確立及び維持更新を促すために、情報セキュリティ監査（マネジメント監査）を実施する業者との契約行為及びその履行管理を行うとともに、適切なセキュリティ対策に関する助言等を行う。</p> <p>(2) 監査対象機関の情報システムに対して、攻撃者が行う従来手法及び最新の攻撃手法を用いて、情報システム内部への侵入可否及び侵入された場合の被害の大きさ等について、客観的に検証するペネトレーションテスト（検証）を実施する業者との契約行為及びその履行管理を行うとともに、適切なセキュリティ対策に関する助言等を行う。</p> <p>(3) 業務実施に当たり、関連する情報収集を行う。</p>
スキル要件	<p>スキル、資格</p> <p>1. 業務管理能力</p> <p>以下の(1)～(3)要件の内1つ以上を満たすこと。2つ以上を満たしているときに良い。</p> <p>(1) 情報セキュリティのマネジメントシステムに関する基礎的な知識を有していること。また、政府統一基準やISO/IEC27001等のマネジメントシステム規格の要求事項を理解し、それらに対する監査対象の適合性を適切に評価する等の監査業務、情報セキュリティに関する監査の制度構築、又は、文書整備等のコンサルティング業務について経験を有していること。</p> <p>(2) 一般的なセキュリティ攻撃手法や内部不正等が発生する仕組みを理解していること。加えて、情報セキュリティに関する業務に複数年従事していること。また、脆弱性に関する公開情報や知識から、本監査業務での監査対象機関のITシステムが潜在的に有する情報セキュリティリスクを想定でき、監査の結果発見された問題点を改善するために必要な助言が行えること。</p> <p>(3) 論理的な監査報告書の作成とレビューが可能であること。また、関係者により作成された監査関連資料についての内容理解と問題点の抽出、並びに修文能力に優れていること。</p> <p>2. 調整・遂行能力</p> <p>関係する機関等との連携・調整能力を有しており、円滑な業務遂行ができること。</p>